

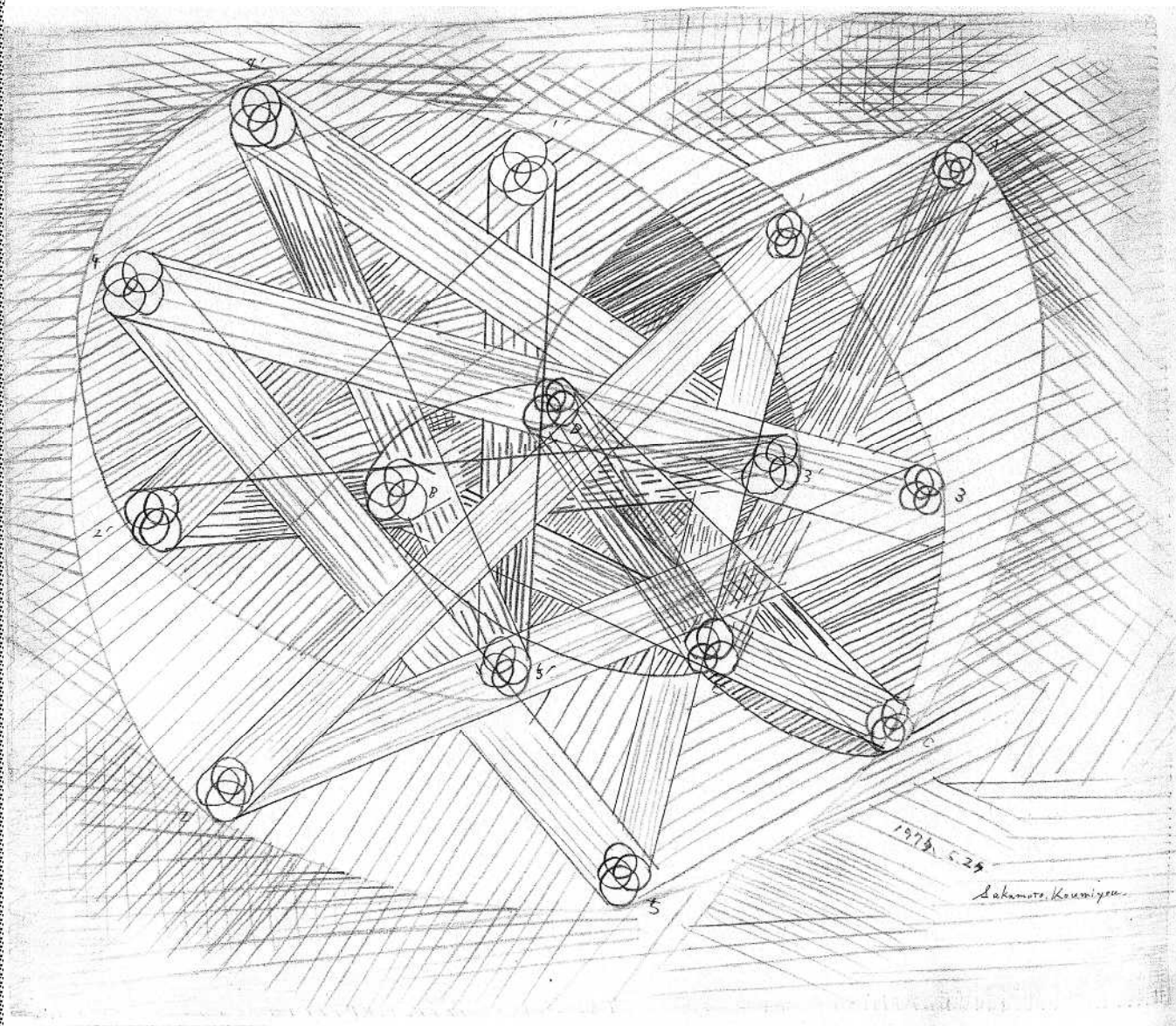
すぎなみ151便り

おこまりさん

2010年

わたしは こまって おこまりさん
あなたも こまって おこまりさん
おこまりさん は おたがいさん
わかりあえれば ありがとさん

2月・3月・4月
大合併号



目 次

1. 【1月、2月、3月の主な出来事】
2. 【2月、3月の主な出来事より】
3. 【1月、2月、3月のメンバー・ミーティング】
4. 【さんぽみち】
5. 【今月の「駄洒落クイズ」】
6. 【エロジ「心の詩」】
7. 【今月の4コマ漫画】（お休みのお知らせ）

広告

8. 【一美の密室】
9. 【我ら西永福妄想族】
10. 【ヨッチン文学】
11. 【ホーム・ページ開設のお知らせ】
12. 【銀坊の窓】 その1
13. 【銀坊の窓】 その2
14. 【「すぎなみ151」スタイル】
15. 【5月の予定】

1. 【1月、2月、3月の主な出来事】

1月6日（水）「すぎなみ151」仕事始め

1月19日（火）カラオケ @永福町カスタネット

1月20日（水）ソフト・バレーボール合同練習 @中部センター

2月3日（水）ソフト・バレーボール合同練習 @中部センター

2月18日（水）サントリー武蔵野ビール工場見学 @府中

2月24日（水）ソフト・バレーボール合同練習 @宮の坂体育館

3月11日（木）百草園散策 @京王百草園

3月17日（水）ソフト・バレーボール合同練習 @中部センター

3月31日（水）ソフト・バレーボール合同練習 @永福体育館

2. 【2月、3月の主な出来事より】



SUNTORY

武蔵野ビール工場見学



2月18日（水）、初春を感じさせる清々しい青空を仰ぎつつもまだまだ寒さの厳しい中、「すぎなみ151」の一行は冬のいでたちで、サントリー武蔵野ビール工場見学をして来ました。



普段、何の気もなしにビールをぐびぐび飲んでいましたが、そのビールができるまでの工程は決して平坦なものではないことを知る契機となりました。

ビール作りには、天然水、ホップ、麦、これら素材への徹底したこだわりが欠かせないそうです。実際味見をさせて頂いた麦は、噛めば噛むほど口の中に香ばしさが広がり、嗅がせて頂いたアロマホップの香りは甘みがあり、素材へのこだわりは、確かに納得のいくものでした。

工場見学の醍醐味である試飲はというと、制限時間 20 分、おかわりはひとり 3 杯までという状況下、すぎなみ 151 の一行は、おつまみとビールを片手に至福のひと時を送りました。

また、ジュースやお茶も用意されており、ビールを飲めない人でも満足できたようです。

ここで、感想を紹介します。

私はビールが飲めないのだけど、夏のように暑い工場の見学を終えた後、なっちゃんやお茶で渴いた喉を潤せてもらえて、うれしかったわ。サントリービール工場へすぎなみ 151 のみんなと一緒に行ってとても楽しかったわ。

by 中西ひろみ

「ビール工場を見て」

分倍河原に降りてさっそく昼食に行った。

昼食後バスに乗って工場に直行。

早速工場内を見物。中でビールをカップに一杯を。帰りはご機嫌で帰って来た。

安藤和雄

帰りには、限定 4 名までビールグラスのお土産を戴き、寒さを吹き飛ばすほど爽快な気分を堪能しながらそれぞれの帰路についたのでした☆



百草園散策



3月11日（木）、「すぎなみ151」の仲間たちは百草園に梅見に出掛けました。

幹事のHさんは以前から百草園に行きたかったようで何度も行事の候補として挙げていましたが、今回ようやく念願叶って張り切っていました。

時期もちょうど梅祭り真っ最中、陽気にも恵まれて絶好のお散歩日和です。

昼食は一つ手前の駅「聖蹟桜ヶ丘」で堪能し、いざ、百草園へ！

しかし、その道のりは長く険しいものでした…

こんなところに人が住むなんて！！と思うほどの急斜面を、文句や弱音を吐きながら登り切ると、住宅地の中に突如日本庭園が現れました。



満開の時期は少し過ぎていたものの、庭園中に咲く梅の花は見事でした。

高台からの眺めも良く、古民家のような蕎麦処もあり、しばし都会の喧騒を忘れてのんびりとした時間を過ごしました。

百草園では四季折々の花が楽しめます。

5月の上旬までは「初夏新緑まつり」が開催されており、藤棚やつつじが見ごろを迎えているようです。

《参加者の感想》

「百草園に行きました。甘酒を飲んだり梅見をしたりと楽しみました。ですが相変わらず足が悪いので友達に迷惑をかけてしまい、申し訳なかったです。汗をかくほど天気がよく、しばらく休んだりお茶を飲んだりアイスを食べたりして百草園を楽しみました。」

m.t

3. 【1月、2月、3月のメンバー・ミーティング】

1月13日（水）

1) 「傘について」

〔お願い〕

気になっている人より：

傘立てに置いてあったMさんの傘が、帰りになくなっていました。

Mと名前が書いてあるので、もし間違えて持っていった人がいたら返してください。

2) 「ビル清掃について」

〔お願い〕

職員より：

毎週木曜日にビルの全体清掃をしていただいておりますが、その時に郵便受けもきれいに拭いてください。

3) 「1月の行事について」

〔お知らせ〕

幹事より：

1月19日（火）、行事でカラオケに行きます。場所は永福町の「カスタネット」です。

永福町まで移動して昼食をとり、13時に「カスタネット」に集合してください。

ドリンクは一杯120円なので、飲みたい方は各自で注文してください。

4) 「廊下の汚れについて」

〔お知らせ〕

職員より：

年末のビル全体清掃の際にクレンザーの跡が残ってしまい、キレイなところとそうでないところの差がくっきりと分かれてしまいました。モップでこするだけでは落ちないので、クレンザーとタワシを使い、タイル1枚ずつ丁寧に掃除をし直してください。

5) 「2月の行事について」

〔提案〕

気になっている人より：

そろそろ2月の行事を募りませんか？

案をあげてください。

・百草園 ・神宮外苑ぶらり散歩 ・トヨタショールーム見学 ・工場見学

他の案があれば次回のミーティングまでに考えておいてください。

6) 「アンケートのお願いについて」

〔お願い〕

職員より：

杉並区自立支援協議会の地域移行促進部会よりアンケートのお願いがきています。

地域で安心して医療にかかり服薬を続けていくためには何が必要なのか、何に困っているのかなどを知るためのアンケートです。

協力いただける方はよろしくお願いします。

7) 「すぎなみ交流会のお知らせについて」

〔募集〕

職員より：

今年の杉並交流会は6月11日（金）に決定しました。

種目はハイパー・ピンポンの予定です。

1月29日（金）にオブリガードで16：00から第1回運営委員会があり、運営委員になっていただける方を募集しています。

その後、5月14日（金）に第2回運営委員会、交流会後の7月23日（金）には反省会があります。

〔結果〕

Kさんがなっていたけることになりました。

一人では大変なので運営委員は引き続き募集中です。

1月26日(水)

1)「トイレのサンダルについて」

〔お願い〕

気になっている人より：

トイレ用のサンダルを買物などの際に使っている人がいます。

トイレに行きたいときにサンダルがないと困るので、トイレ用のサンダルはトイレを使用する時とトイレ清掃をする時のみ使用してください。

2)「行事について」

〔採決〕

前回のメンバーミーティングで、2月の行事として

・百草園 ・神宮外苑ぶらり散歩 ・トヨタショールーム見学 ・工場見学

が挙がっていました。他に意見が無ければこの中から決めたいと思います。

〔結果〕

ビール工場見学に決まりました。

〔募集〕

幹事を決めましょう。

〔結果〕

SさんとTさんに決まりました。

3)「旅行について」

〔質問〕

気になっている人より：

旅行の行き先をそろそろ絞っていききたいのですがどのように進めればいいでしょうか。

〔提案〕

候補地を紙に書き、名前を記入して投票形式にしてはどうですか。

〔結果〕

まず投票用のポスターを作ることになりました。

4)「食事の後片付けについて」

〔提案〕

気になっている人より：

食事の後片付けミーティングをする前にガスレンジを洗ったりアルコール消毒をしてくださる人がいますが、立替をした人にも何か役割を担ってもらいたいので、昼食後の後片付けの分担は皆で昼のミーティングで決めませんか。

〔結果〕

役割は後片付けミーティングのときに皆で決めることになりました。

5)「中部バレーについて」

〔お知らせ〕

バレーボールキャプテンより：

2月の中部バレーは2月3日（水）に決まりました。

6)「杉並交流会について」

〔報告〕

交流会運営委員より：

今年の杉並交流会は6月11日（金）に決定しました。

種目はハイパーピンポンです。

1月29日（金）にオブリガードで16：00から第1回運営委員会があります。

7)「きょうされんからの署名の協力依頼について」

〔協力依頼〕

職員より：

きょうされん（旧共同作業所全国連絡会）から署名の協力依頼がきています。

内容は以下の通りです。

- ・障害者支援法の廃止
- ・新法制定にあたって障害当事者や関係者代表の参加の保障
- ・小規模作業所や地域活動支援センターの問題の根本的な解消
- ・福祉施策と雇用施策とを連携させた新たな就労支援策の策定
- ・「障害者の権利に関する条約」の批准に向けた新法の制定・予算編成など

自立支援法に代わる新たな法律を作る上で大切な請願です。

今後の皆さんの生活にも関わってくることなので、ご協力よろしくお願いします。

8)「コーヒー焙煎同好会の設立について」

〔提案〕

コーヒー愛好者より：

丹菊さんが趣味でコーヒー豆（生豆）や道具を4セット自費で購入してきたそうです。

午後の空いた時間にでもゆっくりとコーヒータイムを楽しんでみてはいかがでしょうか。

〔補足〕

丹菊より：

豆は不揃いなので、美味しいコーヒーを飲むためには、まず悪い豆を取り除いたり大ききごとに仕分けをしたりと、結構細かい作業が必要です。午後の暇な時間にいい暇つぶしになるかもしれません。焙煎用の手網やミルやドリッパーもありますので、自分で好きな豆を買ってきて挽いて飲むのにも自由に使ってください。

9)「ミーティングの参加について」

〔お願い〕

気になっている人より：

最近ミーティングの出席率が悪いです。

火曜日だと、朝は居たのに昼ご飯を食べ終わるとすぐに帰ってしまう人がいるように思えて仕方ありません。

「すぎなみ151」の活動内容を色々と決めたり、皆さんにお知らせすることもあるので、是非お互いに声を掛け合ってミーティングに参加するようにしてください。

〔意見〕

職員より：

ここを利用している一人ひとりに都合があり体調も違う中で、全てのメンバーがミーティングに揃わないのは仕方がないことだと思いますが・・・。

特定の人に対して参加しないことを責めているようにも聞こえたのですが、ミーティングに参加できない方は他にも大勢いるわけですから、特定の人について指摘することはあまり適切だとは思えません。

大切なのは、自分が必要だと感じて参加しているということだと思います。

もちろん、ミーティングで自分たちの活動内容を決めてゆくのですから、参加できる人は是非参加していただいた方がよいとは思いますが。

参加できない人もミーティングの内容がわかるように、ミーティングノートや「すぎなみ151便り」があるので、どのようなことが決まったかとか、今後の予定などを知ってもらえるようにはしていますし。

2月2日(火)

1)「杉並交流会について」

〔報告〕

交流会運営委員より：

6月11日(金)に、杉並交流会があります。内容はハイパー・ピンポンです。

1月29日にオブリガードで第1回運営委員会がありました。

チラシは保健センターで作成しますが、当日の準備や役割はそれぞれの作業所で分担します。

2)「旅行について」

〔連絡〕

有志より：

これまで沢山挙がった候補地の中から、現在のところ宮古島、利尻・礼文島、鳥取、長崎、能登に絞り込まれ、これらの候補地に関するポスターと投票用の記名用紙を貼ってあります。

希望する候補地を1人につき2箇所まで選んで名前を書いてください。

その中から上位の2箇所に絞って、決選投票をすることになっています。

3)「中部バレーについて」

〔連絡〕

キャプテンより：

明日2月3日は中部バレーです。

参加者を募集しています。

4)「宮の坂バレーについて」

〔連絡〕

キャプテンより：

世田谷区の「風の谷プロジェクト」からバレーボール練習のお誘いが来ています。

日時は2月24日（水）14:00～16:00です。参加者を募集しています。

5)「メンバー・ミーティングの出席について」

〔問題提起〕

気になっているひとより：

メンバー・ミーティングへの参加率が低いのが気になります。

火曜日になると、メンバー・ミーティングの前に意図的に帰ってしまうのではと思えて仕方ありません。

6)「2月の行事について」

〔連絡〕

幹事より：

2月18日（木）は「サントリービール工場見学」です。

10:00にすぎなみ151に集合して、10:30に出発します。

11:00頃に分倍河原に到着予定です。

昼食は各自で食べてください。

7)「名称変更について」

〔報告〕

Mさんより：

「クリエイション」の名称が使えなくなったので、今後は名称を「ヒューマン・クリエイション」と改めます。

毎月第3水曜日の14:00～16:00まで、すぎなみ151内で活動しています。

今月は2月17日（水）です。気軽に参加してください。

8) 「3月の行事」

〔提案〕

気になっている人より：

そろそろ3月の行事を決めませんか。

〔結果〕

3月の行事は「百草園」に決まりました。

幹事さんを募集中です。

2月9日（火）

1) 「2月の行事について」

〔連絡〕

幹事より：

2月の行事は「サントリービール工場見学」です。当日まで参加者を募っています。

2) 「3月の行事について」

〔募集〕

気になっている人より：

3月の行事は百草園ですが、まだ幹事や日程が決まっていません。

誰か幹事をやってくれる人はいませんか。

〔結果〕

募集のまま来週のミーティングまで待ち越しになりました。

3) 「交流会について」

〔連絡〕

運営委員より：

6月11日（金）は、杉並交流会です。

「すぎなみ151」は去年と同じ会場設営係になりました。

12:00 から準備を行うので、参加できる人はそれまでに集合してください。

4) 「廊下の清掃について」

〔お願い〕

気になっている人より：

廊下のタイル清掃があまり進んでいないようです。

空いている時間に人を募って、30分の有償活動として行いましょう。

2月16日(火)

1)「2月の行事について」

〔確認〕

幹事より：

明後日2月18日(木)は「サントリービール工場見学」です。

10:30に「すぎなみ151」集合、11:00出発です。

分倍河原に到着後昼食になります。駅周辺で各自で食べてください。

ビール工場まではシャトルバスが出ているので、13:15にシャトルバス乗り場に集合してください。

シャトルバスは13:30出発、見学は14:00からです。

2)「ソフト・バレーボールについて」

〔連絡〕

キャプテンより：

2月24日(水)は、14:00～16:00まで宮の坂体育館でバレーボール練習があります。

3)「下駄箱について」

〔お願い〕

気になっている人より：

下駄箱のスペースが限られているので、置き靴をしないで一人一足にしてください。

4)「3月の行事について」

〔報告〕

幹事より：

3月の行事は百草園に梅見に行くことになりました。

幹事が決定しました。HさんとNさんです。

日程は幹事で検討して次回のミーティングで報告します。

5)「ハンガー・傘・ロッカーについて」

〔お願い〕

気になっている人より：

①ハンガーについて

上着を掛けたまま帰ってしまう人や、一人で2本以上のハンガーを使っている人がいます。

限られたスペースで多くの人が使うのでハンガーは一人1本、服は持って帰ることを守ってください。

②傘について

一度置き傘を整理しましたが、また増えてきてしまいました。

傘立て確認して、置き傘があれば持って帰るようにしてください。

他人の傘を間違えて持って帰ってしまうこともあるので、それぞれで名前を書く等自分の傘がわかるような工夫をしてください。

③ロッカーについて

ロッカーの数は余分には無いので、使用は一人一箇所にして、その日持ってきた荷物はその日に持ち帰るようにしてください。

2月23日(火)

1)「昼食について」

〔質問〕

気になっている人より：

昼食費補助がいつまで続くのか、来年度も継続されるのか教えてください。

〔返答〕

職員より：

杉並区としては来年度も昼食費補助を継続する意向です。決定になり次第報告します。

2)「下駄箱について」

〔お願い〕

気になっている人より：

下駄箱の右半分が内履き用、左半分が外履き用になっていますが、逆に入れてあることがあるので気をつけてください。

3)「3月の行事について」

〔相談〕

幹事より：

3月11日(木)に「百草園」に行きます。

雨天の場合は映画になりました。

昼食は百草園で食べるという案と百草園の駅周辺で食べるという案と、もしくは百草園に近い大きな駅で昼食を食べてから移動するという案がありますがいかがでしょうか。

〔意見〕

参加者より：

- ・百草園駅近くにファミリーレストランがあるのでそこでみんなで食べるのはどうでしょう。
- ・せっかくの梅見なのでお弁当などを買って百草園で食べるのもいいよね。
- ・百草園の駅周辺にはあまりお店が無いから周辺の駅で食べてから移動のほうがいいと思う。
- ・だとしたらどこの駅？府中か聖蹟桜ヶ丘あたりかな～。etc...

〔結果〕

幹事より：

皆さんの意見を踏まえて再度幹事で検討します。

4) 「旅行について」

〔報告〕

気になっている人より：

旅行の候補地を決めるために皆さんに希望地に投票してもらっていますが、今月いっぱい締め切ろうと思います。

上位2箇所に絞ってから、来月中旬に決定しましょう。

5) 「宮の坂バレーの日の昼食について」

〔質問〕

気になっている人より：

2月24日（水）の宮の坂バレーの日は昼食作りはしないのですか。

〔返答〕

職員より：

すぎなみ151は通常どおりの活動をします。その中でバレーに行きたい人は行けばいいし、昼食を作りたい人は集まって作ればいいと思います。

6) 「ヒューマン・クリエーションについて」

〔報告〕

Mさんより：

3月17日に「ヒューマン・クリエーション」があります。

時間は14:00～16:00までです。

3月2日（火）

1) 「3月の行事について」

〔お知らせ〕

幹事より：

3月の行事は、3月11日に百草園に梅見に行きます。雨天の場合は映画になります。

2) 「中部センターでのソフト・バレーボール合同練習について」

〔お知らせ〕

キャプテンより：

3月17日(水)の13:00～16:00に中部センターでソフト・バレーボール合同練習があります。

3) 「永福体育館でのソフト・バレーボール練習について」

〔お知らせ〕

キャプテンより：

3月31日(水)の15:00～17:00に永福体育館でソフト・バレーボールの練習をします。他の事業所にも声をかけてありますので、合同練習になります。皆さん参加してください。

4) 「ビルのタイル掃除について」

〔お願い〕

職員より：

ビルの入口と廊下と階段の床のタイルの汚れが落ちていません。

時間があるときに1回30分でできる範囲で3～4名で磨いてください。

有償活動として実施します。

5) 「2010年度の旅行について」

〔報告〕

有志より：

現在挙がっている次の候補地の中から3月末までに2つに絞り込む作業をしてゆきます。

投票用のポスターを貼っておくので、1人2箇所を選んで、名前を書いて下さい。

宮古島、利尻・礼文島、鳥取、長崎、能登

3月9日(火)

1) 「3月の行事について」

〔お知らせ〕

幹事より：

3月11日(木)、百草園に梅見に行きます。聖蹟桜ヶ丘駅付近で昼食を食べ、再度集合して、京王線に乗って百草園駅まで行き、そこから百草園まで散策です。

直接百草園に行く人は、11:30までに聖蹟桜ヶ丘駅の西口改札を出た所、タクシー乗り場のベンチがある所に集まってください。

「すぎなみ151」から行く人は、「すぎなみ151」に10:00までに集合、10:30に出発します。

2) 「中部センターでのソフト・バレーボール合同練習について」

〔お知らせ〕

キャプテンより：

3月17日(水)の14:00～16:00に中部センターでソフト・バレーボール合同練習があります。13:30に「すぎなみ151」から出発します。Aパパ、張り切っています！

3) 「会報『おこまりさん』について」

〔お知らせとお詫び〕

職員より：

会報「おこまりさん」の発行が遅れています。2月・3月の合併号になります。丹菊サボっております！

4) 「東京善意銀行からの各種招待券の案内について」

〔お知らせ〕

職員より：

東京善意銀行から各種招待券の案内が来ます。申し込みやすいように分かりやすくファイルを作りました。自主的に希望者は申し込んでください。職員は基本的に関与しません。

ちなみに新着情報では、3月24日(水)クラシック・コンサートの案内が来ています。申し込み締め切りは3月11日です。

5) 「4月の行事について」

〔提案〕

気になっている人より：

4月の行事をそろそろ決めましょう。

候補を挙げてください。

・ボウリング ・動物園 ・水族館 ・プラネタリウム ・温泉（美しの湯） ・カラオケ
・新車ショールーム ・もちつき ・東京湾

次回候補の中から決めましょう。

6) 「2010年度の旅行について」

〔報告〕

挙がっていた候補地（宮古島、利尻・礼文島、鳥取、長崎、能登）の中から、皆さんに投票をしてもらったところ、「宮古島」と「長崎」が残りました。

これから、この2つの候補地の見所等のアピール・ポスターを作って、予算も含めて比較検討してゆきます。

7) 「精神保健福祉手帳の様式の変更について」

〔お知らせ〕

職員より：

平成22年3月発行分から精神保健福祉手帳の様式が変更になるそうです。

これまで二つ折りにして縦9センチ横6センチくらいだったものが、折りたたまない様式で縦7.5cm 横11.4cmの大きさになります。片面はこれまでと同様緑色のカバーで「障害者手帳」という表示があり、片面に写真と保有者の情報が見えるようになるようです。

8) 「ビル清掃実施日の臨時変更について」

〔お知らせ〕

職員より：

3月11日(木)は行事でビル清掃ができないので、臨時に3月10日(水)に実施してください。

3月16日(火)

1) 「玄関の洋服掛けに掛けっぱなしになっている服について」

〔お願い〕

気になっている人より：

玄関の洋服掛けにずっとグレーのフリースが掛かりっぱなしになっています。置き服はしないことになっているので、持ち主は持ち帰ってください。

2) 「出席簿について」

〔お願い〕

気になっている人より：

出席簿の昼食欄に、○×印を書かないで帰ってしまう人や、帰りの時刻を書き忘れている人がいます。みんな気をつけようぜ！！

3) 「バレーボールについて」

〔お知らせ〕

キャプテンより：

バレーボールの練習の確認です。

3月17日(水)は中部センターで14:00～16:00、 3月31日(水)は永福体育館で15:00～17:00です。参加者募集中です。

31日は昼食作りができるので通常どおりです。

4) 「署名について」

〔協力依頼〕

職員より：

きょうされんから署名の依頼が来ています。

以前(1月26日のミーティング参照)お話しましたが、自立支援法に代わる新法を制定するにあたっての署名運動です。

内容に賛同いただける方は署名にご協力お願いします。

5) 「旅行について」

〔提案〕

気になっている人より：

現在「長崎」「宮古島」の2箇所には絞られていますが、沖縄の本は2冊あるのに長崎の本は無いので、情報が少なくてアピールがうまくできません。

長崎のガイドブックも1冊買って、見どころ・交通・時間・費用等を比較しましょう。

その上で改めて検討しましょう。みんなで協力しましょう！

6) 「4月の行事」

〔継続〕

気になっている人より：

前回のミーティングで上がった候補から4月の行事を決めましょう。

〔結果〕

票が割れたので

「ボーリング」「動物園」「温泉（美しの湯）」「東京湾クルーズ」と、追加された「川越小江戸ツアー」の中から来週もう一度決選投票をすることになりました。

7) 「靴べらについて」

〔お願い〕

気になっている人より：

靴べらがいつも違う場所に置いてあって困っています。

更衣室のドアの外側に引っ掛けるところがあるので、使った方は定位置に戻してください。

3月23日（火）

1) 「バレーボールについて」

〔お知らせ〕

キャプテンより：

3月31日（水）15:00～17:00に永福体育館でバレーボールの練習をします。

アゲインのメンバーも来てくれることになっているので皆さん参加してください。

2) 「フキンについて」

〔提案〕

気になっている人より：

今までガスレンジの掃除用に使っていた赤いフキンがだいぶ汚くなってきたので、新しいフキンを買いませんか。

〔結果〕

使っていないタオルがあったので、ガスレンジ用にすることになりました。

3) 「トイレのスリッパについて」

〔提案〕

気になっている人より：

上のトイレの中にあるスリッパが壊れそうなので新しいスリッパを買いませんか。

〔意見〕

職員より：

前から気になっていたのですが、トイレに行くためのスリッパと、トイレの中（個室）で使うためのスリッパを分ける意味はあるのでしょうか。

下のトイレは個室用のスリッパが無いのに上のトイレだけ履き替えるのも不思議ですよ。

いっそのこと個室用のスリッパを無くしてみてもいいかなと思います。

〔結果〕

当面新しいスリッパは買わずに個室用スリッパは無くして様子を見ることになりました。

4) 「4 月の行事」

〔継続〕

気になっている人より：

4 月の行事と幹事を決めましょう。

〔結果〕

高井戸の「美しの湯」になりました。

幹事は A さんと O さんになりました。

5) 「旅行について」

〔お知らせ〕

気になっている人より：

羽田空港から宮古島への直通便は 1 日 1 便、午前 6:30 しかないそうです。

他の方法としては那覇空港で乗り継ぎがありますが、時間や費用などがどれくらいかかるか調べなければいけません。誰か調べてくれる人はいませんか。

〔結果〕

宮古島は S さん、長崎は A さん H さん K さんが調べてくれることになりました。

3月30日(火)

1)「旅行について」

〔報告〕

気になっている人より：

現在、Sさんが京王観光に長崎と宮古島の見積り依頼をしてくれています。

旅行の工程のモデルコースも合わせて出てくるので、その内容を確認しながら再度検討していきましょう。

2)「バレーについて」

〔連絡〕

キャプテンより：

明日31日(水)、永福体育館でバレーボールの練習があります。

時間は15:00~17:00なので、昼食作りは可能です。朝のミーティングで決めましょう。

3)「サミットの広告について」

〔お願い〕

気になっている人より：

151では、限られた昼食費予算の中で主菜・副菜・汁物を考えて昼食作りを行っていますが、おいしい昼食を食べるために、皆さんにはもう少し協力をお願いしたいと思います。

メニューを決めるときはサミット等の広告を参考にするようにしてください。

牛肉を使う料理などは、特売のときでないとなかなか難しいので、その辺も考慮してメニューを考えてください。

サミットの広告は毎週水曜日に出るので、10時に開店したらサービスカウンターに取りに行ってください。よろしくお願いします。

4)「おこまりさんの原稿について」

〔お願い〕

職員より：

おこまりさんの発行が遅れていて申し訳ありません。

次号には2月・3月の行事を載せたいので、原稿を募集しています。

5)「4月の行事について」

〔連絡〕

幹事より：

4月14日(水)に「高井戸温泉 美しの湯」に行きます。

当日は151に10:00集合、10:30出発です。

到着後は自由解散になるので、自分のペースでゆっくり入浴してください。

6) 「トイレのスリッパについて」

〔提案〕

気になっている人より：

トイレの個室用スリッパを新しく買いませんか。

〔意見〕

前回のミーティングで、とりあえず個室用スリッパは無くして様子を見ましょう。ということになりました。

今のところ不都合は感じないのでもう少し様子を見てはいかがでしょう。

〔結果〕

しばらく現状のまま様子を見ることになりました。

7) 「ウーロン茶会計について」

〔相談〕

職員より：

以前 F さんが管理してくれていたウーロン茶会計がまだそのまま残っています。

口座名義は M さんの名前になっており、現在残高が 36,907 円あります。

口座を空にして通帳を M さんに返したいのですが、残高の 36,907 円はどうしましょうか。

〔意見〕

みんなで使えるものになるといいと思うので、昼食会計に入れてはどうですか。

〔結果〕

一同賛成。昼食会計に入れることになりました。

以上

4. 【さんぽみち】～河田隆利エッセイ～



或る友人からの年賀状♪

今年の正月、俳優の卵の佐々木クンから年賀状が届いた。彼は長年俳優をめざして頑張っているものの未だに日の目を見る事ができず、バイトをしながら喰ってもう 40 歳になった。そんな彼からこんな年賀状を貰った。

励ましの年賀状なのか。自分への戒めかは判らないが、冗談も加えて楽しい賀状であった。

彼は黒澤明を尊敬して止まないしがない俳優の卵だが、映画の話になると止まらないのだ。

私は以前より、黒澤明の自伝の本の「蝦蟇の油」に出てくる、植草圭之助と立川先生との暖かい交流を、是非脚色して映画にして貰いたいものだが、どうも生活の方が大変でとっかかれないようだ。



それにしても黒澤明監督は「虎」との因縁が深い。

1945 年に GHQ 下の製作でフィルムをズタズタに切られた末に上映にこぎつけた「虎の尾を踏む男達（英名 The Men Who Tread on the Tiger's Tail）」。また、1968 年にハリウッドから総監督を抜擢されたものの、製作に会社の 20 世紀 FOX との撮影スケジュールなどの問題で激しく対立し、監督を降板させられる事となった「トラ トラ トラ」。それから 10 年近く、ロシア人探検家ウラディミール・アルセーニエフによる探検記録に基づいた日ソ合作映画「デルス・ウザーラ」を監督して、シベリアのマタギとウラディミール・アルセーニエフとの交流を描いたのが、「デルス・ウザーラ（露名 = Дерсу Узала(Dersu Uzala)）」である。その中でシベリア虎をモチーフに使っている。



話はそれだが、文京区の黒田小学校に入学した黒澤少年は、そこで植草圭之助氏と同級生と知り合いになる。

以下、蝦蟇の油を抜粋して書く

或る日、立川先生はその二人の関係を緩い眼で見られていたのだろう。級長の私を職員室へ呼んで、副級長を置いたらどうだろう、と相談するようにたずねた。

私は級長の私が駄目だからなのだ、と思って辛い気持ちになった。

先生はその私をじっと見て、君なら誰を推薦するか、と云う。

私は優秀な同級生の一人の名前を云った。

先生は、それを聞くと、私は少し駄目な奴を副級長にしてみたいんだ、と変な事を云う。

私は吃驚して先生を見つめた。

先生は、駄目な奴でも副級長になれば、きっとしっかりするよ、と云うとニヤニヤして私を見つめた。

それから、黒ちゃんと、まるで同級生のように呼びかけて、植草を副級長にしたらどうだろう、云いだした。

ここまでくれば、先生の暖かい気持は、痛いほどわかる。

私は感激して立川先生を見つめた。

先生は、よし、これできた、と立ち上がると、私の肩をポンと叩いて、直ぐ植草のお母さんに知らせてやれ、お母さんは喜ぶよ、と云って笑っている。

私は、その時の背中には後光が射していたような気がする。

それから、植草は胸に赤いリボンの銀色の徽章をつけて、教室でも校庭でも私の隣にいる事になる。

そして植草は、たちまち、押しも押されもせぬ副級長になった。

(中略)

やっと私は、「素晴らしき日曜日」を書くために植草圭之助と机を並べた。

黒田小学校以来二十五年振りで、植草式部と黒田少納言、また机を並べて座ったわけだ。

「素晴らしき日曜日」が封切られて、数日後、私は次のような葉書を貰った。

それはこういう書き出しで始まっていた。

映画「素晴らしき日曜日」が終わって、映画館の中が明るくなった。客は、みんな立ち上がった。しかし立ち上がらずに泣いている老人が一人いる――。

私は読み進んで、思わず大きな声を出しそうになった。

この、泣いている老人は、立川先生なのだ。

あの私と植草を可愛がり、育ててくれた、あの立川精治先生なのだ。

先生の葉書には、続けて次のように書いてあった。

私は、タイトルの、脚本・植草圭之助、監督・黒澤明、という字を読んだ時から、スクリーンがぼやけて、よく見えなくなった、と。

私は、直ぐ、植草に連絡して、立川先生を東宝の寮へ招待し、そこで御馳走する事にした。食料事情の悪い時だったが、そこならすき焼き位は用意できたからだ。

私達と先生と一緒に食事するのも二十五年振りの事である。その先生は、悲しい事に、随分小さくなってしまわれて、歯も弱って、すき焼きの肉もよく噛めない様子であった。

私が何かやわらかい物を用意させましょう、と立ち上がるのを、立川先生はとめて、御馳走は君達二人の顔を見るだけで充分だ、と云った。

植草と私は、その先生の前に、かしこまって坐った。

先生は、その二人を眺め、ウム、ウム、と呻るような声をだしてうなずいていた。

私は、その先生を見つめているうちに、その先生の顔がぼやけて、よく見えなくなってしまうていた。

(後略)

その後の黒澤監督の演出は世界を唸らせる映画を世に出したが、植草圭之助は1973年「冬の花 悠子」で直木賞候補となった。因みに植草甚一氏は4歳上の従兄弟である。



この感動の物語を、佐々木クンに是非脚色して貰い、世に出て欲しいと思う今日この頃である。

5. 【今月の「駄洒落クイズ」】

言葉の魔術師『謎の男 Mr.Y』が出題する、今月の駄洒落クイズはこれだ！

どういう日に風呂に入る？

答えは来月号に掲載されます。

1月号の出題と答：

出題：高級じゃない人がやるスポーツは？

答：庭球（低級）

6. 【エロジ「心の詩」】



7. 【今月の4コマ漫画】

作：尾駒 利一朗

今号の「4コマ漫画」は、尾駒 利一朗氏が不調
の為お休みさせていただきます。

まさに、尾駒りさん！

広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告

ヒューマン・クリエーション

しばらくお休みをしていました「クリエーション」を「ヒューマン・クリエーション」と名称を変更して再開いたします。

「ヒューマン・クリエーション」は精神科ユーザー当事者の為の自助グループです。「すぎなみ151」のメンバーでなくても参加できます。

「すぎなみ151」の一部を使わせてもらい実施しています。

開催日：毎月第3水曜日

(変更することもありますので、必ず事前にお問合せ下さい。)

時 間： 14:00～16:00

場 所： すぎなみ151 和室

対象者： 精神科ユーザー

参加費： 無料

問い合わせ先： 03-3325-9275 (「すぎなみ151」内)

担当：森重

この自助グループは、当事者のみで運営している当事者のグループです。自分の気持ちや体験を参加者で分かち合います。

やっぱり同じ苦しみを経験した者同士でしか分かり合えないことってあるんですね。「ああ、こういう苦しい体験をしたのは自分だけじゃないんだ」ってこの「ヒューマン・クリエーション」で分かった人が、その後気持ちが軽くなったんだそうです。

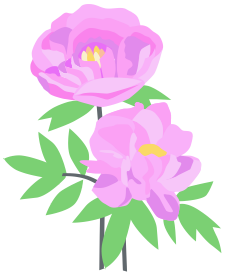
あなたも「ヒューマン・クリエーション」に参加してみませんか！

広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告 広告

8. 【一美の密室】

さて、今月号も「一美の密室」で、あなたと私、この密室で楽しみましょうね。
うふふふっ。

今日は「ボタン」さんと「シャクヤク」さんのお話。



学名は、ボタンさんが *Paeonia suffruticosa* (スッフルチコーサ)、シャクヤクさんが *Paeonia lactiflora* (ラクティフローラ) といいます。

「立てば芍薬（シャクヤク）座れば牡丹（ボタン）」と美人の代名詞のように言われますが、元々薬用として使われているので毒にもなります。

ボタンさんとシャクヤクさん、似たもの同士の美女二人ですが、ボタンさんは「木」、シャクヤクさんは「草」なんですよ。

面白いのは繁殖の仕方です。

シャクヤクさんは「株分け」で増やし、ボタンさんはシャクヤクさんの根に「接木^{つぎき}」して増やします。

シャクヤクさんの根に「接木^{つぎき}」をしたボタンさんは、「接木^{つぎき}」をした場所から上に 10 センチほどのところまで土が来るように深く植えます。そうしますと、そのうち徐々にボタンさん自身の根が出てきて、ボタンさんとして成長することができます。

これをしないと、ボタンさんは枯れてしまって、シャクヤクさんの根からシャクヤクさんとして生長してしまうんですね。

ボタンさんに花が咲いてから、根元からシャクヤクさんが咲くこともあるそうです。

花はきれいな八重咲きから、素朴な一重咲きまで多種多様の品種があります。

寒ボタンという種類もありますが、品種は早咲きのものに前年から手を加えて咲かせたものです。

雪の中の寒牡丹はちょっと寒そうですね。

9. 【我ら西永福妄想族】～1 5 1 文芸部作品～

「明日」

森重寿一

蒼いフォトグラフをいつまでも眺めていた

昨日は、君は久しぶりにつかれた

眠れぬ夜は長い夜

明日はだれもわからない

空はいつしかしらみかけてきた

夜明けの街が蒼くすきとおる

そのとき冷たい風が

きみを通り抜けた

10. 【ヨッチン文学】

新春特別企画！！

“ヨッチン文学” たるんだ世相を斬^きる！！

『平和実現にむけて』3 回シリーズ

第二弾 “アメリカは後進国だ！”

～平和実現にむけて～

ヨッチン

毎年、欧米を中心に、サミット（先進国首脳会議）がひらかれる。

私は、これが、どうしても納得がいかない！ 一体“先進とは何か？！”と思うからである。

仮に、先進国の人々が、自国の事を先進と確信しているなら、何も強調する必要もない！ 多かれ少なかれ、漠然とした不安をいただいているのだと思う。

さらに、つっこんでいえば、自分の国の中に、何かしら後進的な所があるから、相対的に先進的という概念^{がいねん}が生まれるのだろう！

先進、後進の識別^{しきべつ}が、科学技術にこだわりすぎていると思う。

よりくだいていえば、目に見える“物”にこだわっている感じがする！

欧米の先祖は狩猟^{しゅりょう}民族で、移動性が高く領土に対する感性が単純で淡白だ。無責任な慢性的膨張^{しゅりょう}を続けている。

世界中に火薬をばらまいている。そして、土着性の高い民族を侵略してると思う！

さらに、いえば、すぐ悪玉を仕立てあげる。北朝鮮、イラク、アフガニスタンなど、など…。

大昔、狩猟民族がマンモスを追っていた、その勢いが、まだ止まらない！

自己肯定しているのではない！ 他者否定しているのだ！

欧米、とくに、アメリカは、民族的感性、文化的感性の低い後進国の中の後進国だ！！！！

11. 【ホーム・ページの開設のお知らせ】

ホーム・ページを開設しましたので、URLをご案内いたします。

まだ内容は充実していませんが、少しずつ改良していきたいと思います。

「すぎなみ151便り」のバック・ナンバーもホーム・ページから御覧いただけます。

先日ある方が「Yahooで検索すればすぐに掛かってきますよ！」と教えてくださいました。Googleでは、TOPのページではありませんが検索に掛かってくるようになりました。そろそろ、本格的に充実させていかないといけませんね。

一般社団法人クレオソーレ:

<http://www.creosore.or.jp/>

すぎなみ151:

http://www.creosore.or.jp/suginami151/suginami151_top.html

12. 【銀坊の窓】 その 1

銀坊の起稿・気炎万丈

日本 DMD クラブ

ピア・サポート隊・吉田銀一郎

☆1 月号「すぎなみ 151」スタイルを拝読しての所感☆

文面の「退院促進事業」と「社会的入院」に関連して懺悔^{ざんげ}の如し。との訴えに、体験当事者の立場から事情と実態を「カミング・アウト」すると！

先ず名刺に、自殺未遂サバイバー&魂の語り部と謳^{うた}っている事実が。

それは 22 年前、自営業の「(有) シルバー工房」(小物ぬいぐるみ人形、企画メーカー、昭和 44 年～平成 5 年)での出来事です。大量生産の為都内の公共施設へ下請加工に依頼していた。時(平成元年)は新年度に入り担当所長が職場移動と変化した。その上、量産を糧^{かて}に加工単位の値上げの強要と為^なった！

以後は本件に日夜の困苦から心は次第に萎^なえて行^なった。そして半年後には、すっかり「うつ疾患」と為^なり、事ある毎^{ごと}に妻に「死にたい」と口にする様に、己を制御出来なく為^なった。

最早、入院治療がベストなのだが！零細企業の主として簡単に入院は許されない。そんな或る日「早期治療・入院願望」の為、妻の目前で「狂言自殺」の企図を実行した。それはうつ病患者の入院と為^なったが、3 ヶ月で一端は退院出来た。

しかし、仕事の無理から 2 ヶ月後にうつ病で再入院の身と為^なった。

そして当日の夕刻、酷^{こく}な想^{おも}いから、病室で発作的に自殺企図と為^なってしまった。

しかし深夜に亘る、集中治療室での 9 医師団に依る脳神経外科手術の効あって、生命は今に生かされ感謝！感謝だ！！

以降は「すぎなみ 151」スタイルの筆者の切実な問い掛けに「語り部の 1 人」として記述した。

当初は脳神経の不調から、歩行と食事が不自由だった。それは「歩行器に捕まり歩く」や「箸で豆を捕む」等と本格的な「リハビリ」が日課と^なった。

妻は仕事後に毎日の様に面会時間終了までサポートして^く来れた。本当に良く尽くして^く来れた。今も感謝している。

しかし妻との平安な面会の日々も、6 ヶ月余で、来院は無しと化した。

結果として、1 年後には弁護士に依る離婚調停と移行した。この頃には退院許可は受けている。しかし家族（妻）は退院拒否だ。

これが前述の「社会的入院」だ。私の場合、自分で創業した「(有) シルバー工房」、そして自宅兼工房として自ら設計した家がある。

その後は息子と娘と一緒に面会に来院した事もある。しかし、息子の数回の面会を最後に皆無と^なった。

後で知ったのだが、子供達の面会は妻に内緒で来院したと言う。「真に複雑な想いを二人の子等^らは会得した」…そこに会心の笑みを贈る父が在る！！

後日は我がベッドを自宅と心得、仕事を探し通勤した事も多岐に亘る。又ある時は、五反田の資生堂本社屋へ紹介者と共に面接に出向いた時の事だが、面接者が「何処」から…？の間に…「病院から」…と返答した（笑）！！これは以前の勤務先は病院からを善しと認めて^く来れた実情から素直に…が不採用でした。

そんな理由^{わけ}で、日中は勤務で我がベッドはいつも留守番でした。

そんな中「新聞の求人広告」に『社員寮完備』とあり、早速面接に、結果は快く採用と^なった。晴れて社会的入院より解放されたのです。それは離婚の申し出より 2 年後の事でした。

そして頃同じくして、家庭裁判所で離婚が決まる。会社は財産分与で自宅兼工房を手放すと同時に解散を決定した。

その後は、自宅の売買で寮を出て、新生活へと歩む。種々勤務はしたが『病は神が己に試練として与えたプレゼント』と自覚し、前述の名刺の様に当事者救済に微力ながら日々活動している。

以上は今般の「退院促進」＆「社会的入院」の要因を話しましたが、

〔要約すれば〕

◎社会的入院の要因？

- ①家族の退院拒否 ②住む処 ③リハビリ支援
(大きくは地域の受入態勢の不足)

◎排除された？誰に、どのような事情で？

- ①家族(親子、離婚) ②地域・意思の疎通

◎退院促進コーディネーターのフットワークの向上&病院訪問の充実！

◎退院支援→社会的入院の是非の研修 → グループホームの拡充！

◎社会的入院から解放の是非に関する！「私一人の力で・・・！・・・それは出来るか？」

- ①御方(余儀なくされた方)の「現状とリハビリ」次第で退院の方法があります。

色々と申し述べましたが、少しなれど、活かして役立てば幸いです。

☆やれば出来る 自分を信じて☆



みんなは一人のために！ 一人はみんなのために！

吉田 銀一郎

13.【銀坊の窓】その2

銀坊の起稿・気炎万丈

日本 DMD クラブ

ピア・サポート隊・吉田銀一郎

☆『イベント&シンポジウム』 I N探訪!! ☆

出歩く毎に地理に明るくなる。歩を運ぶことから心臓殿にも善し、頭の体操にもベター!!だ。

(探訪－1)

3月4日(木) PM0:30～5:00 は、世田谷家族会主催で成城ホールに於いてのシンポジウムだ。ホールは満員の盛況だった。

その趣旨は、

～助けが欲しいとき、より早く適切な支援を～

☆早期支援・家族支援ニーズ調査報告会☆

①特別講演は、イギリスより(英国早期支援国家プロジェクト責任者)による「イギリスの早期支援・家族支援実現の歩みと今後の課題」としての現状!!

②イギリスの事例を元に「早期支援・家族支援ニーズ調査報告」

さいたま市の家族会より疾患への対応の種々・改革&コミュニケーションの充実!!

③パネル・ディスカッション：英国の責任者、都立病院、家族会、都医学研究所の4氏によるシンポジウム!

寸評すれば、これまでの他所でのシンポジウムに比して、会場の参加者より多くの提言を受け付け発言の機会を与えられたことがグーだ。勿論小生は「早期発見・早期治療」には「転ばぬ先の杖」と当事者の声を傾聴する「百聞は一見に如かず」を訴えた。

“当所に想う”…… しかし、実体験、体得者の当事者に依る、セルフヘルプの方々に軍配が在った様に、帰路に着いた。

（探訪－2）

3 月 10 日（水）PM5:30～9:00 は、NPO 法人自殺対策支援と反貧困ネットワークの共催で、千代田区一ツ橋、日本教育会館 3 階、一ツ橋ホールに於いて、シンポジウムが開催。同上の如くこちらも満員だった。

☆自殺と貧困から見えてくる日本☆

～生きていてもいい、つながりから広がる私達ができること～

の趣旨で、パネル・ディスカッションが始まった。

パネリストは精神科医、内閣府参与（NPO）、反貧困ネットワーク事務局、コーディネーター（僧侶）の 4 氏だった。

この間、急遽鳩山由紀夫総理大臣の挨拶があった。又、間を置き、今度は長妻昭厚生労働大臣の挨拶と!…… そして、シンポジウムも終り近くして、予定時刻オーバーして、肝心の内閣府自殺対策特命担当大臣の福島瑞穂氏がしゃべり出した。勿論の事ながら、パネラーの対話終了後は会場との Q&A タイムが常だ。しかし、福島瑞穂氏が時刻遅れの会場入りした為に、「一人の Q」で挙手してた私には、発言の機会が与えられなかった。

終了後会場内で共催者と私が「Q&A」の経緯を話している処へ、コーディネーター（僧侶）氏が来た事で、コーディネーターのミスだったと知った。

“当所に思う”…… シンポジウムとは、先ず各パネラーが自身の意見を述べ合い、時を観て会場との Q&A に至るのが善とするが私の答です。帰路の足取りはスローと為った。

※そして後日談。

そのコーディネーター（僧侶）氏が、3 月 22 日（月）PM6:30～9:00 に、当日の参加者有志に依る集会を持ちたいと FAX&PC にメールが届きました。

全く「何をか言わんや」です。（笑）いに（笑）う自分が居た。

会場に参加者が居なければ?!単なる「独り善がり」の自慰的行為ではなかろうか？ 今後は真に信なるシンポジウムが必須と痛感した探訪だった。

お陰で心臓殿と脳味噌殿は元気に、そして若くなった。感謝!感謝!!だ。

これからも我がライフワークとする「自殺防止・うつ病予防対策推進」には事ある毎に出向こう!!!!

世のため! 人のため!! 己のため!!! に。

吉田 銀一郎

14. 【「すぎなみ151」スタイル】

前号では、精神病院に社会的入院をしている方々の「退院促進」について、「自分にとって退院促進とは何か」という視点から、体の不具合があっても人が社会的に隔離されずに生活を継続できる社会環境を整備するにはどうしたらよいのか、我々の立場で取り組むべき課題は何かについて考察してみました。

今月号では、先月号で明らかにした課題を解決してゆくには、現在の「すぎなみ151」の活動に加えて、どのような活動が地域全体で必要なのか。その活動を支えるためには何が必要かについて、具体的に考えていきたいと思います。

現在の「すぎなみ151」の基本的な位置づけは、「社会参加の機会と場」の一形態であるという確認を以前いたしました。

そして、「すぎなみ151」では、その「機会と場」を接点とした直接的な人的係わり合いの中で、生活上生じる様々な困難を可能な限り解消するお手伝いをしている様子を、表を使って提示してみました。

平成20年度まで「杉並区障害者福祉推進協議会」に部会として「精神保健福祉部会」が設置されていましたが（平成21年度からこの部会は廃止されました。）、その部会の中で、当事者のニーズを拾い出し、不足しているものは何かを洗い出そうという検討をおこなった事がありました。その際、杉並区内の共同作業所とグループ・ホームを運営している全ての事業所の生活支援活動の実態調査を行い、その資料を提出したことがありました。

その資料を提出したとき、会議の参加者の中から「共同作業所は抱え過ぎだ」

という趣旨の発言が聞かれましたが、この指摘についての議論が深められることは残念ながらありませんでした。

結局、その資料はそれっきり詳細に検討されることも無く、「精神保健福祉部会」の事務局担当者も変わり、検討テーマも変遷してゆき、ついには「精神保健福祉部会」そのものも無くなってしまいました。

「共同作業所は抱え過ぎだ」と指摘されますと、批判的な視点のように感じられますが、おそらくこれは批判的な視点なのだろうと私は受け止めています。

「抱え過ぎだ」と言われましても、前号で明らかにしたとおり、生活上困っている方々を支えるには、まだまだ足りていないことが沢山あるわけですから、私達の役割としては「抱え過ぎ」ということは全くないように思います。

もし、「抱え過ぎ」の意味が、共同作業所が「抱え過ぎ」ている部分は共同作業所が本来担うべきものではなく、他の社会資源が担うべきものという意味であるとすれば、誰が担うべきものなのでしょう。

この指摘について違う見方をすれば、共同作業所の活動の実態についての認識と評価が充分されてこなかったことに起因するのではないとも言えるような気がします。

本来、こうした社会構造上の不足について、当事者のニーズはどのようなものなのかということから始まり、それに対応するどのような社会資源をどれだけの量必要か、という具体的計画を策定するのが、「杉並区障害者福祉推進協議会」の「精神保健福祉部会」の役割だったのではないかと思うのですがどうなのでしょう。

まあ、杉並区が廃止してしまったものについて愚痴を言っているだけでも始まりませんが、願わくは「精神保健福祉部会」を再開していただきたいものです。

若干横道にそれてしまいましたが、我々の活動から見える、手が届いていないことについて具体的に列記してみたいと思います。

★平日の日中に誰でもが利用できる非登録型の居場所の提供

★土日祝日の日中に誰でもが利用できる非登録型の居場所の提供

★平日の夕刻（17:00～22:00）に誰でもが利用できる非登録型の居場所の提供

★土日祝日の夕刻（17:00～22:00）に誰でもが利用できる非登録型の居場所の提供

★平日の日中の電話対応

★平日及び土日祝日の夕刻（17:00～22:00）の電話対応と緊急出動対応

★平日及び土日祝日の深夜から翌朝（22:00～8:00）の電話対応と緊急出動対応

★体調悪化時の見守りつき一時休息宿泊室の提供

★区内5保健センターへの駐在員の配置

★住居検索と契約までの支援

★アパート賃貸借契約時の保証人請負

★グループ・ホームではない支援員住み込み型の「長屋風アパート」運営

★退院支援専門員の配置

★通院同行、入院同行、退院同行、入院者への定期的面会、入院時・入院中の各種手続代行等

★権利擁護

★債務整理の為に法テラス同行

★関係機関との連携コーディネート

★意見集約の為に各種会議の開催

これらの項目を、片手間ではなく専門的に活動できるセンターを杉並区内に複数個所配置し、現存する通所系事業所やグループ・ホーム、保健センター、福祉事務所とつながっている当事者、そしてこれらの社会資源とつながっていない地域で生活する当事者の生活を支えることができる態勢を整備することが急務だと私は危機感をいただいています。

そして、こうした機能を現在杉並区で検討中の「地域活動支援センター」の役割と位置づけ実施することがよいのではないかと考えています。

「地域活動支援センター」が上述に列記した項目を担うべきであると危機感を抱かざるを得ない背景としては、これまでの我々の活動を含む関係機関の中で充分対応ができていなかったことに加えて、現在実施されている「退院促進事業」により今後退院し地域に戻ってくる方々が増えてゆくことが予想されることや、昨今問題となっている精神保健福祉法に基づき設置されている精神保健福祉センターのうち「東京都立中部総合精神保健福祉センター」と「東京都立多摩総合精神保健福祉センター」の病室およびホステル機能が平成22年度末をもって廃止され、訪問型の支援に機能転換されるということがあります。

また、東京都のここ数年示している姿勢から分かることは、できるだけ東京都が実施すべき事業を整理し、国の制度を活用できる部分は国の制度を使い、区市町村が実施すべきことは区市町村の施策に任せるように転換・変化してきていると認識することができます。

こうした背景からも、今後ますます区市町村が独自に当事者の地域生活を支援する仕組みを創らなければ対応が困難になるであろうことは、単なる心配性の妄想だと片付けられるほど楽観的・純朴的な話では済まないでしょう。

「中部総合精神保健福祉センター」の機能転換については、すでにモデル事業が実施され始めました。対象となるのは、これまで区の保健センターにおいて困難事例として事例検討の対象となっていた方々について、区の保健センターの機能では対応が困難な事例についてのみ「中部総合精神保健福祉センター」が区の保健センターをサポートする形で訪問し対応する仕組みであることが最近の「すぎなみ151」の具体的事例で明らかになりました。

もっとも、「困難事例」といっても、何をもって「困難事例」とするのか非常に不明瞭です。例えば、通所系事業所等社会資源につながっている当事者については「困難事例」の対象ではないとすれば、ますます当事者への地域生活支援は困難なものになることが予想されます。

そして、これまで「中部総合精神保健福祉センター」では、我々事業所が直接「中部総合精神保健福祉センター」と連絡を取り必要な対応ができていましたが、今後は区の保健センターの保健師に動いてもらい「中部総合精神保健福祉センター」につなげる必要があるようです。

しかし、区の保健センターの保健師は精神保健福祉だけを扱っているのではなく、もっと幅広い活動に従事していますので、ただでさえ充分でない保健師の配置状況で、今後どれだけ対応できてゆくのかについても懸念材料です。

こうした実態からも、せめて杉並区内の態勢創りは早急にすすめるなければならないことが分かります。

15. 【5 月の予定】

空白の欄は、平常通りの活動が予定されています。

活動予定・日程は変更されることがありますので、ご了承ください。

2010年5月

日	月	火	水	木	金	土
						1 休
2 休	3 休 憲法記念日 	4 休 みどりの日 	5 休 こどもの日 	6	7	8 休
9 休	10	11	12	13	14	15 休
16 休	17	18	19 ソフト・バレー ボール練習 @中部センター 13:30～16:00	20 ヒューマン・ クリエーション 14:00～16:00	21	22 休
23 休	24	25	26 行事 東京国立博物館 「細川家の至宝」	27	28	29 休
30 休	31					

～編集者のつぶやき～

散る桜
めでの間もなく
春いずこ

創刊：2008 年 4 月

編集・発行者：すぎなみ 151

〒168-0064

東京都杉並区永福 4-19-4 安藤ビル 2-C

Tel.: 03-3327-9225 FAX: 03-6666-8560

E-mail: okomarisan@creosore.or.jp